

事業会社の取り組み

JFRカード

JFRカードは、決済とQIRAポイントを通じて、お客様・取引先・加盟店・地域社会とのつながりを構築します。2021年10月からは対象加盟店で大丸松坂屋カードをご利用いただくと、通常ポイントに加えてQIRAポイントがお得に貯まる「QIRAポイントプラス」がスタートしました。この加盟店網を拡大することにより、大丸松坂屋百貨店、PARCO、GINZA SIXを中心とした、J.フロント リテイリンググループの経済エリアへの来街者の拡大と、加盟店間の相互送客を実現し、「地域価値の向上、地域の発展」に貢献します。

 [JFRカードHP](#)

J.フロント建装

J.フロント建装は、工事現場から排出される廃材リサイクルを積極的に進めるとともに、百貨店改装工事においては廃材そのものを出さないシステムパネルを活用した仮囲いシステムも導入しています。また、新築オフィスビルでの国産間伐材の有効活用やホテル備品における地場特産品の提案、そして直営工場近隣の子どもたちとの工作教室の開催など地域社会との共生にも取り組んでいます。一方、IT機器の導入拡大やサテライトオフィス、在宅勤務制度の導入を通じて、従業員のワーク・ライフ・インテグレーションの実現を積極的に推進しています。

 [J.フロント建装HP](#)

大丸興業

大丸興業は、ビジネス面での取り組みとして、自動車関連部門では脱ガソリン車の流れにのって、ハイブリッド車などへの部品供給を通して温室効果ガス削減へ間接的に貢献をしています。また、社会課題となっている獣害被害の防止についても、新たなビジネスとして取り組んでいます。

ビジネス以外でも、温室効果ガス削減に向けて、事務所のLED化や会議資料のペーパーレス化に取り組んでいます。またコロナ禍を通して感染状況に合わせて在宅勤務の体制構築や、女性管理職比率や定年延長導入などダイバーシティ&インクルージョンの推進にも取り組むなど多様な働き方を進めています。

 [大丸興業HP](#)

消費科学研究所

消費科学研究所では、地域社会との共生を目的に、行政、金融機関、民間事業者などと連携し、品質管理の専門知識を活かした地域の小規模事業者支援に取り組んでいます。最近では、東日本大震災被災地域の復興支援プロジェクト、信用金庫の広域連携による地元事業者支援事業などに参画し、食品表示や広告表現などに関するセミナー・相談会などを行い、ビジネス拡大にもつなげています。

また、近年大きな社会問題となっているフードロスの削減にむけて、ブログによる啓発や、消費期限見直しの働きかけなども行っています。2022年度は、新たに全国の「こども食堂」の運営をサポートするNPO法人与共同し、「こども食堂」における食品衛生管理の啓発活動を予定するなど、今後も食の安全・安心の確保に貢献していきます。

 [消費科学研究所HP](#)

エンゼルパーク

エンゼルパークは、運営する駐車場に電気自動車充電スタンド(200V)を2022年6月末までに7台設置しており、2022年度下期にはさらに4台増設する計画です。

これにより充電スタンドはエンゼルパーク駐車場北エリアに5台、南エリアに5台、矢場公園駐車場に1台の合計11台とする計画です。今後予想される電気自動車の増加に伴い、更なる取り組みを進めていきます。

また、場内照明灯のLED化を進め、2021年8月にはエンゼルパーク駐車場南・北エリア内の天井照明のLED化が完成し、使用電力量の大幅削減につながりました。

これらの取り組みを続けることにより、エンゼルパークは脱炭素社会の実現に貢献しています。

 [エンゼルパークHP](#)

JFR情報センター

JFR情報センターは、温室効果ガス削減に向け、事務所照明をLEDへ切り替えたほか、伝票の電子化やオンラインストレージの活用によるペーパーレス化を進めています。社内申請の電子認証化やオンライン会議システムの活用など、在宅勤務のためのインフラの整備は、ワーク・ライフ・インテグレーションの促進にも役立っています。また、RPA（ロボテックプロセスオートメーション）などによるグループの事務業務の合理化推進を技術面で支えています。



➡ JFR情報センターHP

JFRサービス

JFRサービスは、温室効果ガスの削減に向けて、会議での完全ペーパーレス化に取り組んでいます。また、事業拠点である高槻エリアで社会貢献活動の推進に向けたボランティア活動を検討しています。

加えて、女性人財の活躍推進に向けた短時間勤務者の活用や男性の育児休職取得促進、テレワークの推進など働き方改革を進めています。



➡ JFRサービスHP